

要 旨

試験委託者 環境省

表 題 2,6-ジ-tert-ブチル-4-エチルフェノールの藻類 (*Pseudokirchneriella subcapitata*) に対する生長阻害試験

試験番号 No. 2004-生77

試験法ガイドライン

本試験は、厚生労働省医薬食品局長、経済産業省製造産業局長、環境省総合環境政策局長連名通知「新規化学物質等に係る試験の方法について」(薬食発第 1121002 号、平成15・11・13 製局第 2 号、環保企発第 031121002 号、平成 15 年 11 月 21 日)に準拠して実施した。

- | | |
|-------------|--|
| 1)被験物質 | : 2,6-ジ-tert-ブチル-4-エチルフェノール |
| 2)暴露方式 | : 止水式、振盪培養 (100rpm) |
| 3)供試生物 | : <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (ATCC 22662) |
| 4)暴露期間 | : 72時間 |
| 5)試験濃度(設定値) | : 対照区, 0.57 mg/L(限度試験) |
| 6)試験溶液量 | : 100 mL (OECD 培地) / 容器 |
| 7)連数 | : 6 容器/試験濃度区、6 容器/対照区 |
| 8)初期細胞濃度 | : 0.5×10^4 cells/mL |
| 9)試験温度 | : 23 ± 2 °C |
| 10)照明 | : $60 \sim 120 \mu\text{E}/\text{m}^2/\text{s}$ (フラスコ液面付近) で連続照明 |
| 11) pH | : 試験溶液の pH 調整は行わない |
| 12)分析法 | : HPLC 法 |

結 果

1) 試験溶液中の被験物質濃度

被験物質濃度は揮散が主因と考えられる濃度減少のため、暴露開始時および暴露終了時の測定値を用いて幾何平均値を求め、各影響濃度を算出した。

2) 生長速度の比較による阻害濃度

50 %生長阻害濃度 $E_t C_{50}$ (0-72) : >0.516 mg/L

最大無影響濃度 NOEC (Rate 0-72) : 0.516 mg/L

3) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50 %生長阻害濃度 $E_t C_{50}$ (0-72) : >0.516 mg/L

最大無影響濃度 NOEC (Area 0-72) : 0.516 mg/L